村の歴史年表

現代

一九四五	（昭20）	大雪。太平洋戦争終了。
一九四六	（昭21）	関谷学園下級中等部開設。日本国憲法公布。沢大火。金丸に電灯ともる。
一九四七	（昭22）	中学校できる。松平入植始まる。
一九四八	（昭23）	村内農協設立。越後大島駅前郵便局開局。定時制関谷分校創設。
一九五〇	（昭25）	磐梯朝日国立公園指定。
一九五一	（昭26）	関谷中学校独立校舎竣功。上関玉郷立入植。
一九五二	（昭27）	南中火災。荒川台と前瀬入植。女川中学校上ノ沢分校開設。
一九五三	（昭28）	大内渕大火。湯沢火災。
一九五四	（昭29）	片貝大火。関谷村と女川村合併し関川村となる。役場新庁舎竣工（11月）。 新野三助氏が初代村長に就任。
一九五五	（昭30）	役場に課制施行。農林省から「新農村建設指定村」に指定。高田橋竣工。
一九五六	（昭31）	村財政再建計画が村議会で決定（再建期間35年度まで）。雲母温泉開業。 女川中学校舎竣工。
一九五七	（昭32）	村営家畜市場発足。役場女川支所廃止。鷹の巣集団施設地区指定される。 12月に暴風襲来。女川小学校みそ汁給食開始。
一九五八	（昭33）	女川中学校川北校区を関谷中学校に統合。冨樫栄八氏が第二代村長に就任。 関小学校ミルク給食開始。
一九五九	（昭34）	高田、上野新、小見の各地区の開田事業完成。 この後しばらく開田ブーム続く。村議会事務局開設。
一九六〇	（昭35）	荒川水力電気（株）設立し、岩船発電所建設がスタートする。 村消防団に本部を設置。川口橋竣工。米坂線準急運行。
一九六一	（昭36）	村商工会設立。国土調査事業実施を決定。荒川峡観光協会設立。 第2室戸台風襲来。田麦千刈に送電開始。関小学校完全給食開始。 関川森林組合できる。
一九六二	（昭37）	岩船発電所発電開始。鷹の巣つり橋完成。渡辺萬寿太郎氏が第三代村長に就任。
一九六三	（昭38）	豪雪となる（三八豪雪）。女川地区が農業構造改善事業実施地区に決定。 渡邉邸庭園名勝指定。
一九六四	（昭39）	第19回国体春季大会の山岳競技会場となり入山式を挙行。新潟地震発生。 関谷中学校体育館、特別教室など全焼。
一九六五	（昭40）	一般国道113号指定。水害発生。下関保育所開所（その後村内四か所にも保育所開所）。 村内主要河川が、2級河川となる。
一九六六	（昭41）	七・一七水害発生。NHK・BSN関川中継局開局。 渡辺村長急逝により佐藤正夫氏が第四代村長に就任。沼小学校畑分校廃止。 関谷中学校グラウンドが公認競技場となる。
一九六七	（昭42）	羽越大水害発生（死者行方不明三十二名をはじめ、村は壊滅的打撃を受ける）。 重要文化財渡邉家保存会設立。大島と上野新に保育所開所。
一九六八	（昭43）	荒川水系一級河川に指定される。 羽越水害により赤字が生じ、村議会で財政再建を決定（期間は45年度まで）。 関谷中学校上ノ沢分校廃止。
一九六九	（昭44）	下関に村民プール完成。山村振興法に基づく「振興山村」に指定される。 温泉橋竣工。上関城址発掘調査。
一九七〇	（昭45）	財政再建、一か年繰り上げて完了となる。
一九七一	（昭46）	関川村公民館完成。村総合計画策定（6月30日基本構想を村議会で決定）。 生活改善センター完成。羽越水害復興祭挙行。
一九七二	（昭47）	大石ダム工事に着手。全国植樹際で天皇、皇后御来村。米坂線SL廃止。 沼小学校大内渕冬期分校廃止、六三三制記念碑除幕。
一九七三	（昭48）	広域簡易水道着工。関川ライオンズクラブ結成。NST関川中継局開局。 上関保育所開所。関川電報電話局開局しダイヤル自動化。
一九七四	（昭49）	大石ダム工事定礎式。広域消防発足。
一九七五	（昭50）	国道290号指定。広報せきかわ創刊。七ヶ谷保育所開所。 金丸小学校上ノ沢分校廃止。第二期山村振興計画樹立。
一九七六	（昭51）	村社会福祉協議会法人化される。広域簡易水道完成。
一九七七	（昭52）	老人憩の家むつみ荘完成、竣工式を挙行。 関川バイパス起工式。村上高校関川分校閉校。
一九七八	（昭53）	役場新庁舎起工。大石ダム完成。NHK関川女川中継局開局。 稲家重雄氏が第五代村長に就任。
一九七九	（昭54）	役場新庁舎竣工し、竣工式と新村発足25周年記念式典挙行。 女川地区ふるさと会館竣工。 村章、村の木（モミジ）村の花（ユリ）制定。 七ヶ谷・川北・湯沢の三地区にふるさと会館竣工。
一九八〇	（昭55）	保健センターと関川診療所竣工（4月1日使用開始）。関川バイパス完成。 青年会館・商工会館竣工。過疎地域に指定。BSN・NST女川中継局開局。
一九八一	（昭56）	新総合計画議決。中東に大地すべり発生。 財団法人関川村自然環境管理公社設立。大石ダム湖畔県民休養地竣工式挙行。 関谷中学校柔剣道場・下関保育所・松平畜産団地・片貝沼簡易水道竣工。 金丸八ツ口地区共同受信施設建設。
一九八二	（昭57）	松平畜産団地竣工式。 村機構改革を行い、課の再編成、付属機関の整理を進める。 上越新幹線開通。川北小学校完成（RC3階）。 第三期山村振興計画樹立。村文化協会設立。
一九八三	（昭58）	首都圏在住関川村人会発足。いで湯の関川ふるさと会発足。 新潟で博覧会開催。稲家村長急逝により新野容介氏が第六代村長に就任。 TNN関川中継局開局。村中央公園（御新宅）・おおいし自然館竣工。 全国町村会から優良町村として表彰。
一九八四	（昭59）	丸山大橋着工。関川村発足三十周年事業を実施（式典は八月一日）。 国道113号線大内渕地内で地すべり発生。 NT21関川中継局・TNN関川女川中継局開局。 村初のコミュニティ組織として、霧出郷地区コミュニティ推進協議会結成。
一九八五	（昭60）	NT21関川中継局開局。湯沢新温泉掘削。宮前バイパス完成。
一九八六	（昭61）	NT21関川女川中継局開局。第三次総合計画策定。コミュニティかわきた結成。 霧出郷農協と高田郷農協合併し関川村農協となる。 広域消防関川分所開所。木造二戸建の村営住宅竣工。
一九八七	（昭62）	米坂線整備促進期成同盟会結成。村営白山平霊園完成。せきかわふるさと塾発足。ふれあい七ケ谷結成。わかぶな高原スキー場オープン。
一九八八	（昭63）	村民体育館竣工。新イベント「大したもん蛇まつり」実施。木造建築研究フォーラム開催。産業連絡調整機構設立。村内一円に情報連絡施設完成。
一九八九	（昭64・平1）	安角小学校新校舎竣工。 大したもん蛇まつりが第五回日本イベント大賞奨励賞受賞。 スクラム九ケ谷結成。村商業協同組合創立。 大したもん蛇まつりを村内で実施したほか東京都立川市にある昭和記念公園にも進出。 新野村長急逝により鈴木久司氏が第七代村長に就任。役場土曜閉庁実施。
一九九〇	（平2）	デイサービスセンターふれあいの家竣工。新潟仕掛人会議関川ゼミ開催。 第3回大したもん蛇まつり実施。 都市と山村交流フェア（国技館）、ふるさと東京まつり（上野公園）に参加。 社会福祉センター竣工。
一九九一	（平3）	九ケ谷地区ふるさと会館竣工（越後片貝駅と合築）。 「佐藤家住宅」国の重要文化財に指定される。集落活性化計画書完成。 「丸山大橋」竣工し、記念事業として「大したもん蛇まつり」「温泉まつり」を実施。 （社）村上地域シルバー人材センター関川事務所開局。
一九九二	（平4）	集落活性化シンポジウム開催。関川村史発刊。 高齢者生活福祉センター「ゆうあい」竣工。関川村山岳・渓流地図出版。 地酒「光兎山」誕生。第二期下関地区宅地分譲開始。 新潟県ふるさとづくり大会関川村で開催。「認定農業者」66人認定。
一九九三	（平5）	建設省道の駅関川（桂の関）指定。渡邉邸周辺整備事業着工。 山間地域総合振興対策モデル事業竣工。
一九九四	（平6）	村営日の出住宅完成。第一回生涯学習振興大会開催。大石ダム東俣植物園完成。 村を舞台にした農村音楽劇「乾杯！青春百姓隊」が東京で公演。 「道の駅関川（桂の関）」「せきかわ歴史とみちの館」「せきかわ観光情報センター」竣工。
一九九五	（平7）	新潟山形南部連絡道路が地域高規格道路計画路線に決定。 村を舞台にした農村音楽劇「乾杯！青春百姓隊」が村で公演。 「せきかわ歴史とみちの館」が第二十一回建築作品コンクール関東甲信越部門で最優秀賞を受賞。 NHKテレビドラマ「蔵」のロケが渡邉邸で始まる。
一九九六	（平8）	高田地区ふるさと会館竣工。新関川村農協誕生。新鷹の巣発電所着工。 「せきかわ歴史とみちの館」が日本建築学会作品選奨を受賞。
一九九七	（平9）	大石東俣彫刻公園完成。 関川村健康保養センター（えちごせきかわ桂の関温泉ゆ〜む）竣工。
一九九八	（平10）	女川小学校・田麦分校が三月に閉校し、八十五年の歴史に幕。 羽越水害30周年記念事業として村民憲章制定。 大石ダム20周年記念式典。第三期下関地区宅地分譲開始。 特別養護老人ホーム「垂水の里」開所。
一九九九	（平11）	せきかわふれあいど〜むオープン。村議会議員選挙。村発足45周年記念事業ふれあいど〜むサマーステージを開催。 平田大六家住宅母屋などが登録有形文化財に指定。光兎こども館完成。
二〇〇〇	（平12）	介護保険制度開始。関川村消防団歌制定。 金丸地区農業集落排水事業で一部供用開始。 JA関川村のカントリーエレベーター竣工。 消防団第一分団が消防操法全国大会に出場。 「せきかわ歴史とみちの館」が第七回公共建築優秀賞を受賞。
二〇〇一	（平13）	公共下水道事業で一部供用開始。 巳年元旦を祝い大したもん蛇パレードを実施。「新鷹の巣電所」が運転開始。 豪雪対策本部を設置。金丸小・沼小・関小が統合。 村上・岩船地域の5JAが合併し「にいがた岩船農業協同組合」が発足。 第四次総合計画後期計画を策定。関川村ごみの散乱防止条例を施行。 大したもん蛇（5代目）が新潟二十一世紀記念イベント（新潟スタジアム）に参加。 大石オートキャンプ村が竣工。大したもん蛇がギネス認定。 村の公式ホームページを開設。地域福祉交流センター「はなみの里」竣工。 桂の関由来碑・琵琶法師の碑が完成。農村文化交流センター「の〜む」竣工。 農産物直売所「あいさい市」竣工。平田大六氏が第八代村長に就任。
二〇〇二	（平14）	完全学校週五日制スタート。 村上市・岩船郡市町村合併推進協議会（任意協議会）に加入。 二〇〇二FIFAワールドカップ新潟開催の歓迎パレードに大したもん蛇が参加。 ごみの有料化開始。ふるさと新潟の顔づくり事業「越後下関柳とせせらぎ通り」完成。
二〇〇三	（平15）	村上市・岩船郡市町村合併に参加せず、自立の道を選択。 新潟・山形・福島三県知事会議が渡邉邸で開催。 咲いたまつり2003（さいたま市）に大したもん蛇が参加。 五十四全集落で地域懇談会を開催。
二〇〇四	（平16）	村民会館図書室がリニューアル。七ケ谷・下関保育園統合。 大したもん蛇まつりがイベント大賞の祭・イベント部門賞受賞（（財）地域活性化センター）。 関川村むらづくり基本条例を制定。 関川村発足五十周年記念式典を挙行。
二〇〇五	（平17）	関谷中・女川中学校が統合し関川中学校が開校。上関・下関保育園統合。 「小さくても輝く自治体フォーラム」が村民会館で開催。 道の駅周辺再整備に着手。
二〇〇六	（平18）	越後大島駅改築。 第五次総合計画・集落防災計画を策定。役場の業務時間延長開始。 「伝統木構造の会サマーセミナー」が渡邉邸で開催。 大したもん蛇まつりが新潟日報文化賞・社会活動（団体）部門を受賞。 荒川が全国水質調査ランキングで三年連続一位。 米沢街道の町並みが地域住宅計画奨励賞（まちづくり活動部門）を受賞（地域住宅計画推進協議会）。

関川村

資料編

SEKIKAWA DATA2007

●面積・広ぼう

面積	広ぼう	周囲
299.61km²	東西 18.8km 南北 27.5km	92.2km

●地目別面積［2006（平18）.1.1現在］

単位:ha

民有地	田	1,293.4
	畑	184.2
	山林	3,841.9
	原野	251.9
	雑種地	107.5
	宅地	218.6
	池沼	1.4
民有地以外		24,062.1
計		29,961.0

資料:固定資産税概要調書（住民税務課税務班）

●標高区分別面積

標高（m）	面積（km²）
0〜 100	44
100〜 200	49
200〜 400	80
400〜 600	55
600〜 800	44
800〜	28
計	299.61

●傾斜区分別面積

傾斜（度）	面積（km²）
0°〜3°	20
3°〜8°	1
8°〜15°	53
15°〜20°	37
20°〜30°	33
30°〜	156
計	299.61

●最高・最大・最低（極）

区分	記録	記録日
最高気温	39.0℃	1964（昭39）.8.16 1978（昭53）.8.3
最低気温	-17.0℃	1967（昭42）.2.15
1日最大降水量	240mm	1961（昭36）.7.3 1967（昭42）.8.28は観測不能
1日最大降雪量	87.5cm	1960（昭35）.12.30
最大積雪深	228cm	1963（昭38）.2.2
最も早い初雪	11月11日	1988（昭63）
最も遅い晩雪	4月14日	1984（昭59）

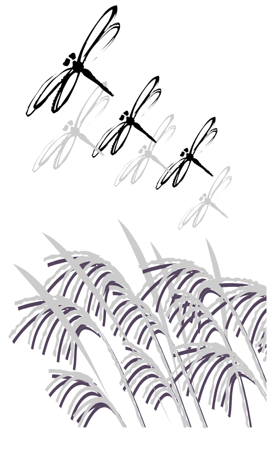
資料:総務課総務班　観測地:関小学校

農業

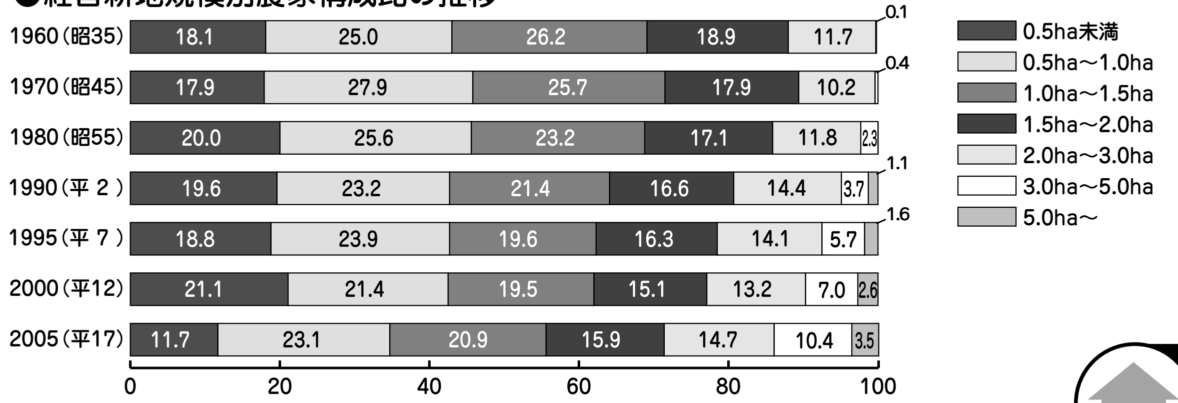
●農家数の推移

調査年	農家総数	農家率％	専業農家	兼業農家総数		
					第1種	第2種
1960（昭35）	1,439	68.1	414	1,025	657	368
1970（昭45）	1,326	63.9	24	1,302	724	578
1980（昭55）	1,192	57.0	42	1,150	217	933
1990（平 2）	1,042	50.6	69	973	97	876
1995（平 7）	954	46.6	55	899	110	789
2000（平12）	871	42.7	63	808	75	733
2005（平17）	797	40.2	77	720	88	632

資料:農林業センサス



●経営耕地規模別農家構成比の推移



資料:農林業センサス 例外規定農家を除く

その他

●村道の状況 ［2006（平18）.4.1現在］

項　目	合　計	内　訳		
		1級村道	2級村道	その他
路線数	818	10	16	792
実延長 km	336.1	28.7	20.4	287.0
道路面積(道路敷) ㎡	1,466,629	227,646	124,302	1,114,682
改良率 ％	54.0	100.0	95.8	46.5
舗装率 ％	55.5	100.0	97.3	48.1
消雪パイプ延長km	48.2	4.8	5.3	38.1

資料:建設課地域整備班

●学校別児童数 ［2006（平成18）.5.1現在］

学校名	数総	男	女
関小学校	197	104	93
土沢小学校	45	27	18
安角小学校	30	18	12
女川小学校	60	32	28
川北小学校	46	25	21
小学校計	378	206	172
関川中学校	234	110	124

資料:学校基本調査

●ごみ・し尿処理状況 ［2005（平17）年度］

ごみ処理 t			し尿処理 kℓ			
年間排出量		2,412	年間排出量			5,039
処理状況	焼却処理等	1,926	処理状況	処理施設処理		2,475
	埋立処理	4		自家処理	埋立処理	4
	自家処理	478			その他	478
	その他	4		下水道放流		4

資料:公共施設状況調査（総務課企画財政班）　拠出量は推定

●水道普及状況 ［2005（平17）年度］

	給水戸数 戸	給水人口 人	配水能力 m^3/日
上水道	1,753	5,185	3,018
簡易水道・小規模水道	479	1,548	547

資料:建設課水道班

●消防団の状況 ［2006（平18）.4.1現在］

分団数	部数	班数	団員数	ポンプ自動車	可搬式動力ポンプ
7	17	48	410	3	46

資料:総務課総務班

●越後下関駅の乗車数 ［2005（平17）年度］

単位:人

乗車数			1日平均乗車数		
総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
47,060	38,470	8,590	128	105	23

資料:国鉄新潟鉄道管理局JR東日本・新潟支社

●保育園入園児数 ［2006（平18）.4.1現在］

総数	3歳未満児	3歳児	4歳児	5歳児
183	30	49	52	52

資料:健康福祉課福祉保険班

●国民健康保険加入状況 ［2006（平18）.3.31現在］

加入世帯	加入率％	被保険者数	加入率％
1,336	63.6	2,821	39.0

資料:健康福祉課福祉保険班

●自動車所有台数 ［2006（平18）.4.1現在］

総数	乗用車	貨物用車	マイクロバス等	特殊車	小型二輪車	農耕用自動車	軽四輪		原付・軽二輪その他
							乗用	貨物	
7,726	2,501	453	39	80	83	1,222	1,111	1,184	1,053

資料:村上地域振興局県税部収税課・住民税務課税務班

産業

●産業別就業者数の推移

年	総数	第1次産業総数				第2次産業総数			
		総数	農業	林業	漁業	総数	鉱業	建設業	製造業
1920（大 9）	4,621	3,576	3,574	—	2	455	47	408	—
1930（昭 5）	4,814	3,606	3,603	—	3	550	13	537	—
1950（昭25）	5,812	4,466	3,933	530	3	593	128	296	169
1960（昭35）	5,797	4,122	3,898	223	1	563	99	266	198
1970（昭45）	5,056	2,846	2,764	81	1	1,013	88	556	369
1980（昭55）	4,627	1,518	1,444	71	3	1,629	55	648	926
1990（平 2）	4,296	915	860	54	1	1,811	14	628	1,169
1995（平 7）	4,168	792	749	38	5	1,705	28	676	1,001
2000（平12）	3,848	671	633	31	7	1,485	19	623	843
2005（平17）	3,629	786	773	13	—	1,202	29	479	694

年	第3次産業総数								分類不能
	総数	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	サービス業	公務	
1920（大 9）	469	75		268	—		—	126	121
1930（昭 5）	563	65		339	—		—	159	95
1950（昭25）	708	222		133	12		156	185	45
1960（昭35）	1,111	223		325	14		484	65	1
1970（昭45）	1,197	182		380	16		512	107	—
1980（昭55）	1,478	29	180	494	29		629	117	2
1990（平 2）	1,570	20	151	481	37	1	761	119	—
1995（平 7）	1,669	21	142	493	37	2	821	153	2
2000（平12）	1,692	30	117	460	35	2	920	128	—
2005（平17）	1,641	22	98	426	34	3	925	133	—

資料:国勢調査

●産業別事業所数（民営）

年	総数	農林漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸・小売業飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業
1969（昭44）	468	5	3	118	23	4	18	179	4	1	113
1981（昭56）	446	5	8	96	34	2	16	157	3	—	125
1991（平 3）	397	12	2	68	37	2	12	148	2	—	114
1996（平 8）	392	17	2	73	30	2	14	134	2	—	118
2001（平13）	375	18	2	82	28	2	13	116	1	—	113
2004（平16）	346	18	2	76	16	2	12	93	1	—	126

資料:事業所・企業統計調査

観光

●四季別観光客数

単位:人

年度	総数	春	夏	秋	冬
1970（昭45）	180,577	42,936	50,877	67,168	19,596
1980（昭55）	383,100	87,600	112,800	154,700	28,000
1990（平 2）	561,419	129,967	165,961	142,704	122,787
1995（平 7）	770,464	196,882	263,005	169,262	141,315
2000（平12）	847,991	219,714	317,967	183,711	126,599
2005（平17）	753,114	188,449	245,060	180,843	138,762

資料:農政観光課商工観光班

●目的別観光客数

単位:人

年度	総数	温泉	ゆ～む	名所旧跡ハイキング	登山	つり	キャンプ	スキー	産業観光	行事	渡邉邸	その他
1970（昭45）	180,577	86,266		81,911	1,900	2,800	4,200		500	3,000		6,500
1980（昭55）	383,100	104,900		201,500	1,800	25,100	10,300		15,500	18,600		4,400
1990（平 2）	561,419	116,414		180,340	1,620	7,300	76,258	84,100	12,000	12,400	70,987	
1995（平 7）	770,464	98,005		387,882	2,300	6,700	61,629	88,300	7,000	10,000	54,620	54,028
2000（平12）	847,991	72,925	187,672	290,690	3,450	12,000	64,882	43,500	7,000	22,750	27,272	115,850
2005（平17）	753,114	53,931	148,671	241,964	2,650	8,000	84,285	41,600	7,000	31,500	20,043	113,470

資料:農政観光課商工観光班

人　口

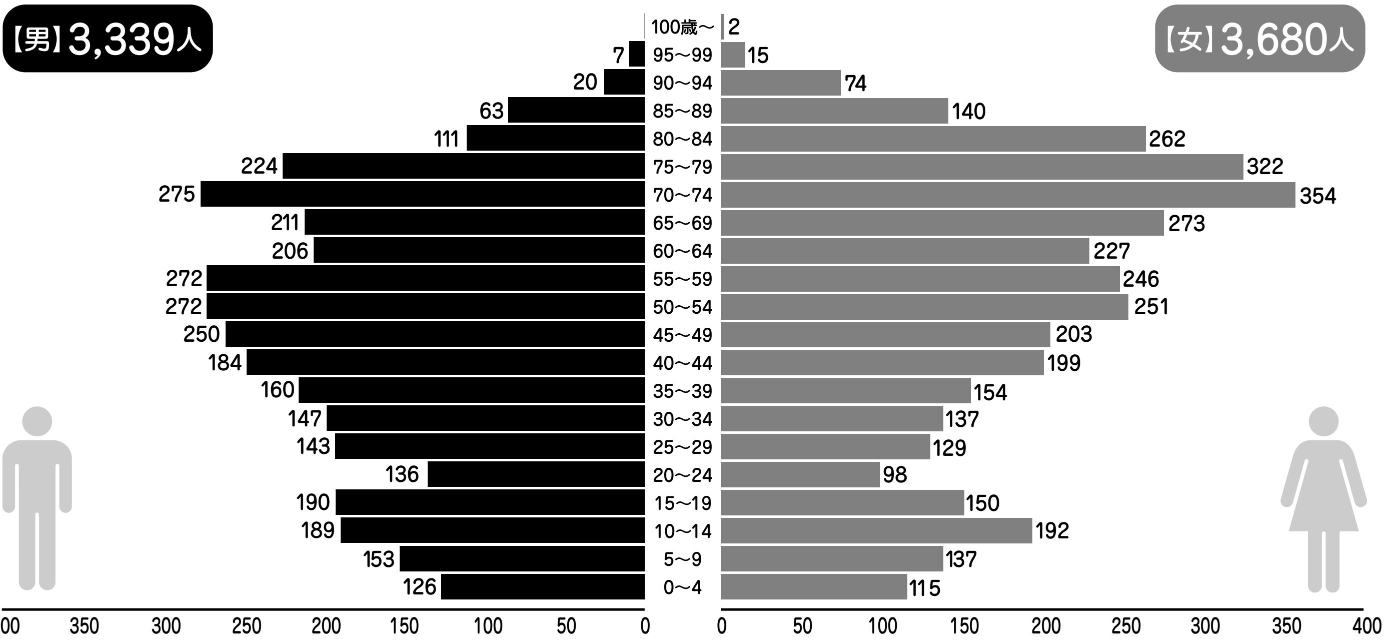
●世帯数と総人口の推移

単位:人・％

年	関川村					うち旧関谷村	うち旧女川村
	世帯数	人口	男	女	増加率	人口	人口
1920（大 9）	1,438	8,350	4,153	4,197	—	5,149	3,201
1925（大14）	1,478	8,935	4,505	4,430	7.0	5,306	3,629
1930（昭 5）	1,585	9,574	4,830	4,744	7.2	5,865	3,709
1935（昭10）	1,616	9,989	5,102	4,887	4.3	6,214	3,775
1940（昭15）	1,680	10,466	5,261	5,205	4.8	6,383	4,083
1947（昭22）	1,989	12,278	6,079	6,199	17.3	7,694	4,584
1950（昭25）	1,941	12,032	5,878	6,154	-2.0	7,382	4,656
1955（昭30）	1,990	11,968	5,720	6,248	-0.5	（両村合併）	
1960（昭35）	2,114	11,528	5,438	6,090	-3.7		
1965（昭40）	2,106	10,568	5,008	5,560	-8.3		
1970（昭45）	2,075	9,559	4,557	5,002	-9.5		
1975（昭50）	2,062	8,938	4,299	4,639	-6.6		
1980（昭55）	2,093	8,638	4,123	4,515	-3.2		
1985（昭60）	2,066	8,427	3,991	4,436	-2.4		
1990（平 2）	2,047	8,094	3,864	4,230	-4.0		
1995（平 7）	2,021	7,781	3,739	4,042	-3.9		
2000（平12）	2,041	7,510	3,572	3,938	-3.5		
2005（平17）	1,983	7,019	3,339	3,680	-6.5		

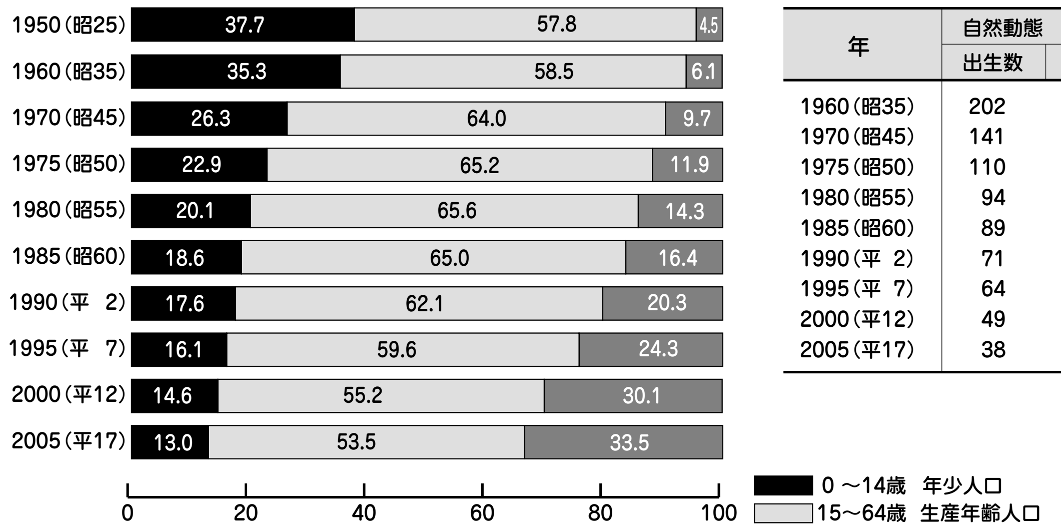
資料:国勢調査

●年齢・男女別人口



資料:平成17年国勢調査

●3区分年齢別構成比の推移



資料:国勢調査

●人口動態

年	自然動態		社会動態	
	出生数	死亡数	転入数	転出数
1960（昭35）	202	107	262	496
1970（昭45）	141	84	323	593
1975（昭50）	110	90	273	398
1980（昭55）	94	76	269	321
1985（昭60）	89	70	224	279
1990（平 2）	71	66	147	220
1995（平 7）	64	81	149	213
2000（平12）	49	80	171	197
2005（平17）	38	89	126	181

資料:住民基本台帳